

御坊で見つけよう

Work-Life Balance

ワークライフバランス

皆さんは、御坊市内にある企業が、そこで働く人がどのようなお仕事をされているかご存知ですか？

このコーナーでは、御坊市内にある企業とそこで働くひとを紹介します。

vol.3



恵和株式会社

(御坊市塩屋町北塩屋1825-17)

大川真史さん／センター長代理（兼）製品管理課長

明るい地球と未来社会に貢献する
高機能フィルムメーカー

恵

和株式会社は、ノートパソコンやタブレットなどの液晶ディスプレイに必要不可欠な光学フィルムを開発・製造しているメーカーです。塩屋の工業団地に立地する和歌山テクノセンターは恵和最大の工場であり、メイドイン御坊の製品は世界中のパソコンやタブレット、カーナビなどに使われ、情報化社会を支えています。

同社は、1948年（昭和23年）の創業以来、「自然と産業の調和を創造する」という経営理念のもと、自然環境や社会に良い影響を与える製品を提供することで成長を続けてきました。和歌山テクノセンターでは、太陽光発電施設の導

入、使用電力の再生可能エネルギー由来への切り替えなど、環境負荷低減の取り組みを積極的に推進しています。

精緻な対応で

「価値創造パートナー」を目指す

御

坊が好きで、地元で就職を考えていた大川さん。高校卒業後、液晶ディスプレイに使用されるフィルムなどを製造している同社に入社し、今年で27年目になります。「当時からデジタル機器を触ったりしていて、興味があった」と振り返ります。

平成27年にも本紙で紹介させていただいた大川さん。現在はセンター長代理（兼）製品管理課長を務めています。仕

事のやりがいについて改めて伺うと、「今のほうがお客様に近いので、お客様の反応をより感じることができます。上手いときもあれば、いけないときもあります。お客様と真摯に向き合い、認めていただいたときは非常にやりがいを感じます」と笑顔を見せます。また、「社員の仕事や会社の人材確保などに影響する従業員満足度を高めることにも力を入れたい」と今後の目標について話します。

顧客満足度だけでなく従業員満足度も高めることで会社の発展や継続に貢献したいという大川さん。「お客様の新たな価値創造を実現するパートナー」として進化し続ける同社をこれからも支えています。



野球を観戦するのが
大好きです。

「野球観戦をしていると、熱くなってしまうんですよ」と笑顔で話す大川さん。プロ野球だけでなく、子どもさんの野球を観戦するのも好きで、「応援にはつい力が入ってしまいます」と話します。

30歳代半ばまでバンドや弾き語りをしていた大川さん。「去年、ウクレレを購入して練習中です」と話します。「最近、息子が家にある楽器に興味をもち始めているので、いつか一緒に演奏したいなと思ってます」と笑顔を見せます。

